

# 耳鼻咽喉科外来における 嚥下障害スクリーニング項目の検討

VEによる影響度の高い変数と予測確率

正常群／誤嚥群（正分類確立：93%）	オッズ比
喉頭知覚の低下	216.92
嚥下反射の惹起遅延	76.34
痰の咯出不良	24.74
咽頭残留	0.061
正常群／喉頭侵入群（正分類確立：82%）	
喉頭注入群／誤嚥群（正分類確率：72%）	

VEによる誤嚥群である予測確率

	正常群／誤嚥群（n=60）			
	+	94.4%	-	21.4%
喉頭知覚の低下	+	94.4%	-	21.4%
痰の咯出不良	+	93.3%	-	26.7%
嚥下反射の惹起遅延	+	90.5%	-	17.9%
咽頭残留	+	71.4%	-	34.8%

VE: 嚥下内視鏡